

---

# ツイッター小説 検死

和田喬助

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ツイッター小説 検死

### 【Nコード】

N3397Z

### 【作者名】

和田喬助

### 【あらすじ】

140文字で小説を書いてみました。改行や一字開けをしたので、字数は越えています。

「今から検死を始める」

男は手袋をはめ、ひんやりとした死体に触れた。

よほど怖い思いをしたのだろう、口を大きく開け、目玉が飛び出しそうだった。

「メス」

彼は静かに手を伸ばす。

「大将、ふざけてないで早く魚をさばいてくださいよ。たくさんあるんですから」

大将はフフフッと笑い、包丁を手にとった。

この小説は、ツイッターにて投稿したものです。

二百字以上でないといけないため、字数稼ぎの雑学をお送りします。

『戦前までマグロのトロは捨てられていた。あのトロトロした食感  
は、身が古く、腐り始めたからだと考えられていたため』

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3397z/>

---

ツイッター小説 検死

2011年12月11日18時48分発行